

# 令和 3 年度

## 鵜方幼稚園遊戯室空調設備機器設置工事

図 面 リ ス ト					
A－00	特記仕様書(共通事項・仮設工事)	E－01	電気設備特記仕様書(1)	M－01	機械設備特記仕様書(1)
A－01	特記仕様書(建築改修工事仕様)	E－02	電気設備特記仕様書(2)	M－02	機械設備特記仕様書(2)
A－02	付近見取図・配置図・仮設計画図(参考図)	E－03	付近見取図・配置図	M－03	付近見取図・配置図
A－03	園舎 立面図	E－04	動力設備平面図	M－04	空調設備平面図
A－04	園舎 1 階平面図	E－05	園舎 立面図		
A－05	園舎 2 階平面図				
A－06	遊戯室 立面図				
A－07	遊戯室 平面図				
A－08	遊戯室 断面図				
A－09	外構図				

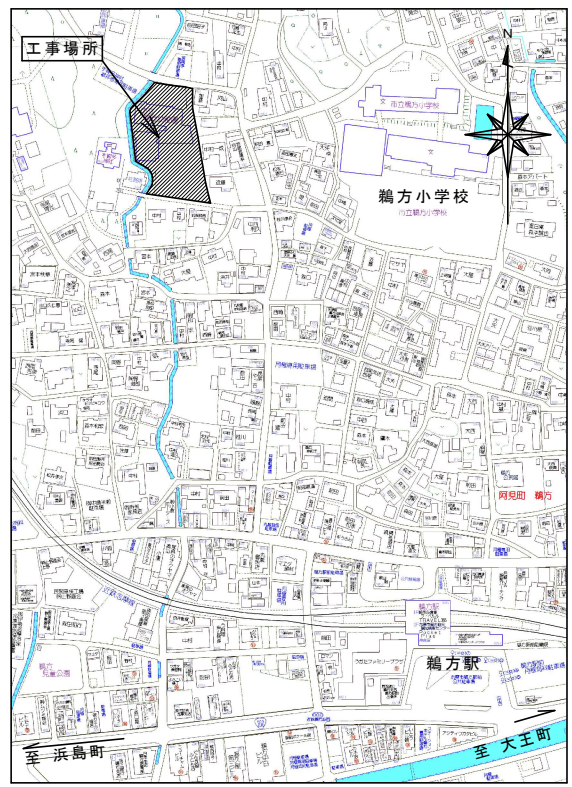
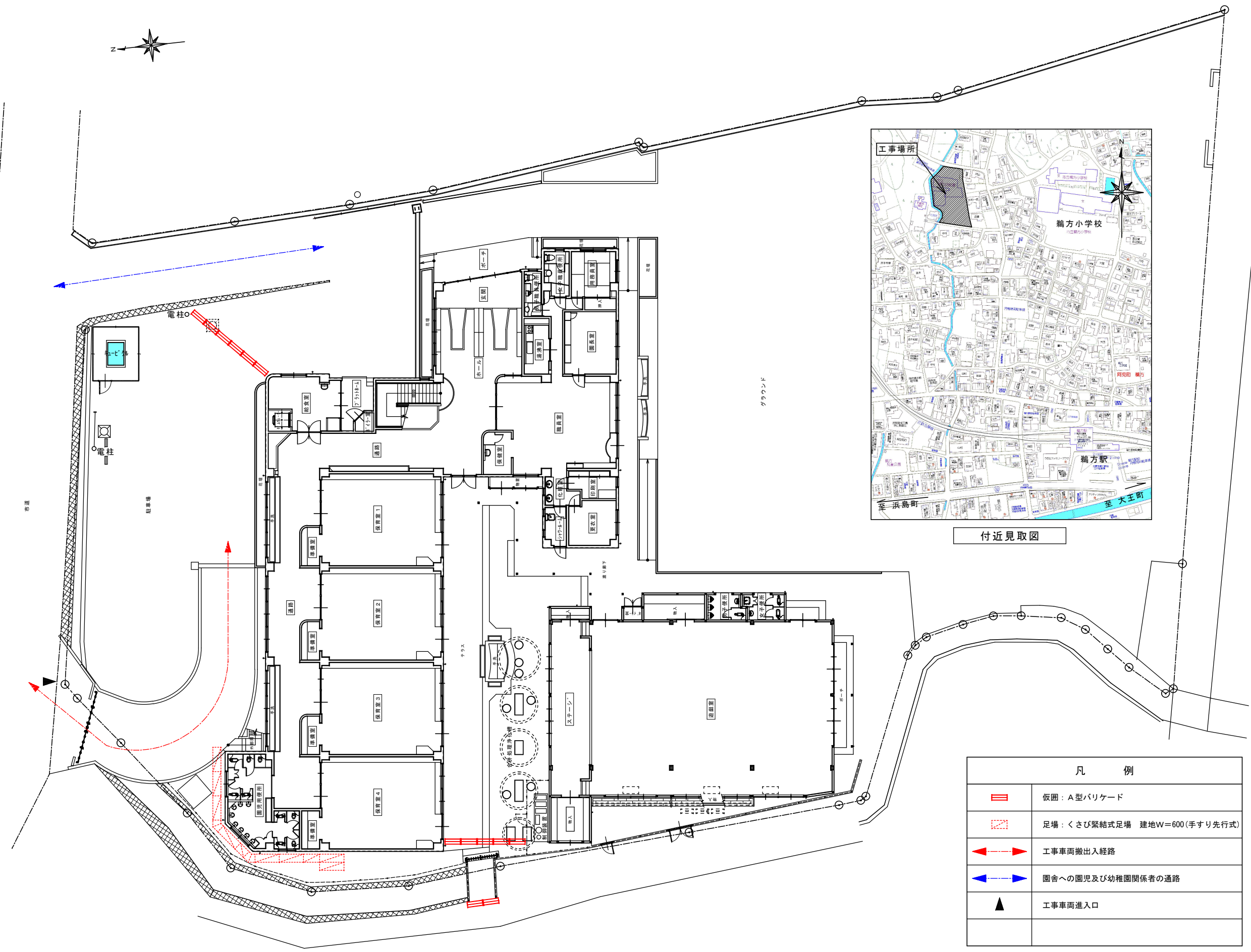
発 注 者：志摩市

(A 2 から A 3 への71%縮小版)

[illegible]



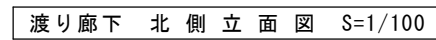
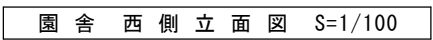
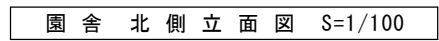




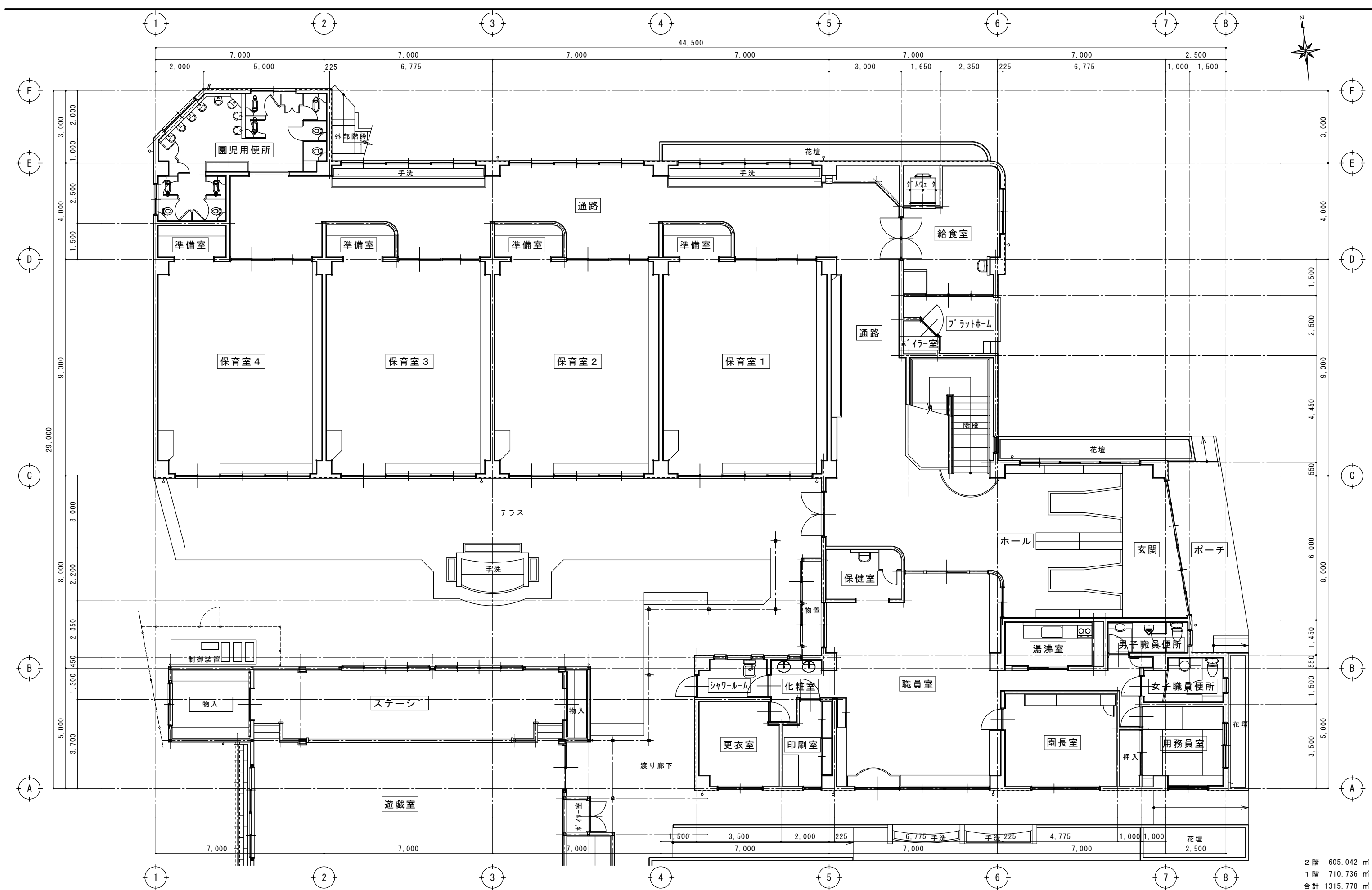
付近見取図

凡 例	
	仮囲：A型バリケード
	足場：くさび緊結式足場 建地W=600(手すり先行式)
	工事車両搬出入経路
	園舎への園児及び幼稚園関係者の通路
	工事車両進入口

配 置 図 S=1/200  
仮設計画図(参考図) S=1/200



整理番号		工事名	図名	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 <b>ナ カ ム ラ 設 計</b> 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 <b>中 村 政 文</b>	図面No. <b>A - 0 3</b>
		令和 3 年度 鵜方幼稚園遊戯室空調設備機器設置工事	園舎 立面図	S=1/100			
	A2→A3サイズに71%縮小						

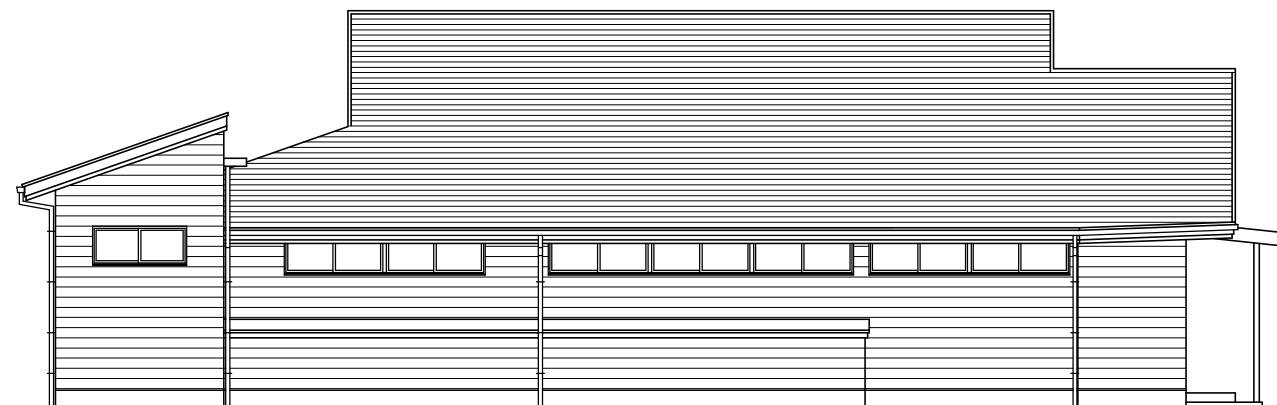
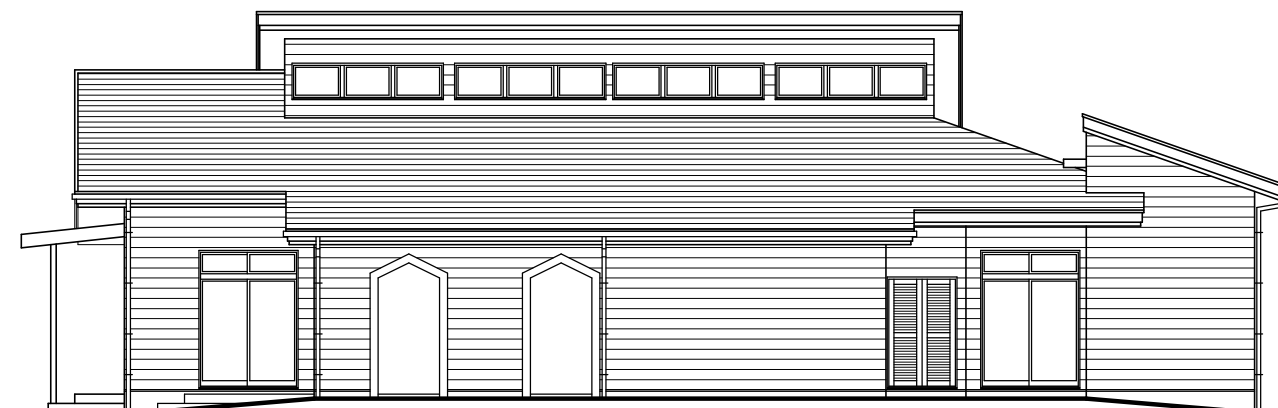


2階 605.042 m<sup>2</sup>  
1階 710.736 m<sup>2</sup>  
合計 1315.778 m<sup>2</sup>

園舎 1階平面図 S=1/100

整理番号		工事名	図名	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 <b>ナカムラ設計</b> 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鴫方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 <b>中村 政文</b>	図面No. <b>A-04</b>
		令和3年度 鴫方幼稚園遊戯室空調設備機器設置工事	園舎 1階平面図	S=1/100			
	A2→A3サイズに71%縮小						



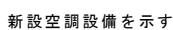


整理番号		工事名	図名	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号	一級建築士 大臣登録第182032号	図面No.
		令和 3 年度 鵜方幼稚園遊戯室空調設備機器設置工事	遊戯室 立面図	S=1/100	<div>ナカムラ設計</div> <div>〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話 (0599) 43-0216番</div>	中村 政文	A - 0 6
	A2→A3サイズに71%縮小						

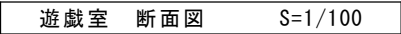



$$S=1/100$$

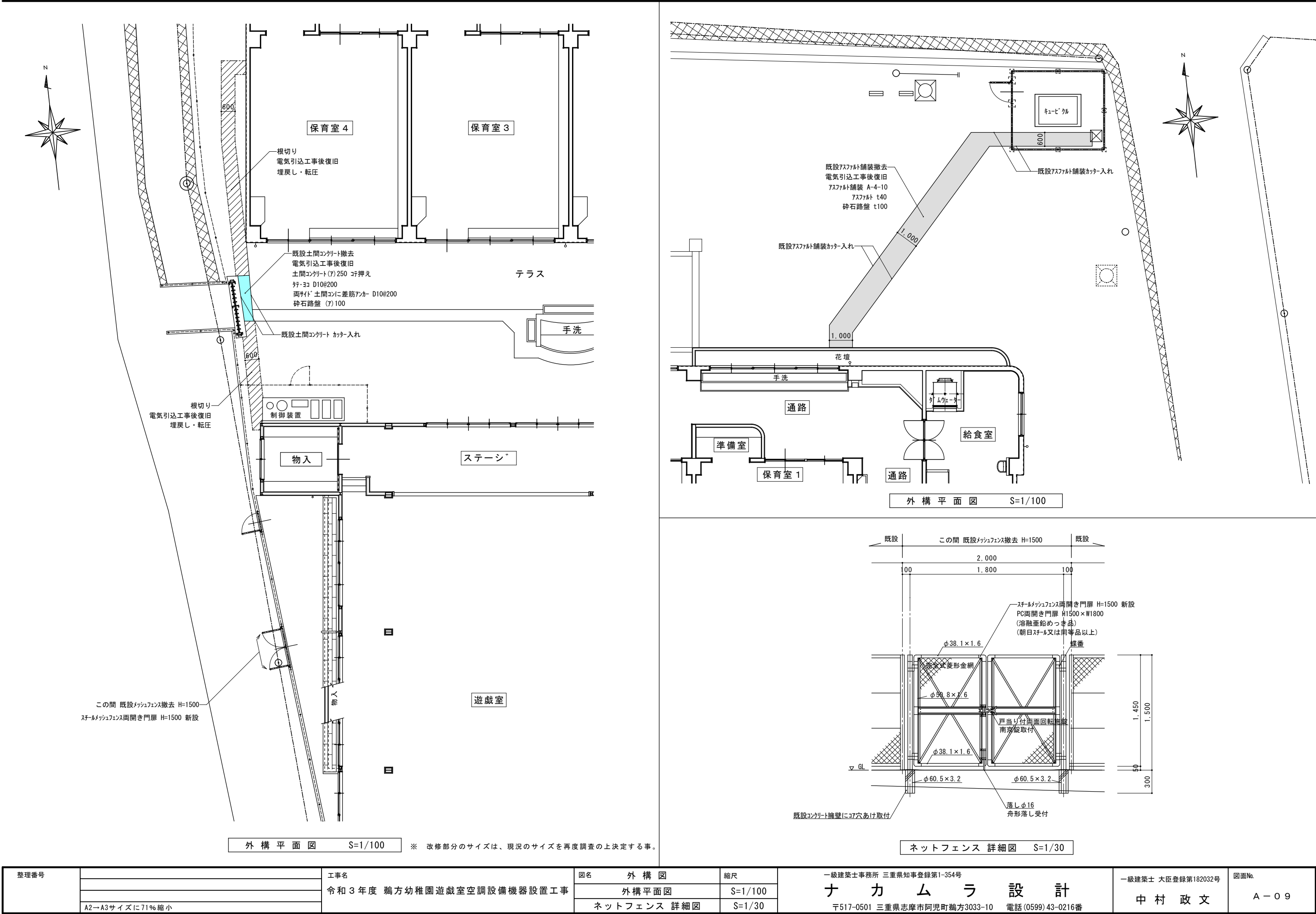
新設空調設備を示す

 $S=1/100$ 

整理番号		工事名	図名	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号	一級建築士 大臣登録第182032号	図面No.
		令和3年度 鵜方幼稚園遊戯室空調設備機器設置工事	遊戯室 平面図	S=1/100	ナ カ ム ラ 設 計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	中 村 政 文	A-07
			遊戯室 屋根伏図	S=1/100			
	A2→A3サイズに71%縮小						



整理番号		工事名	図名	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 <b>ナ カ ム ラ 設 計</b> 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 <b>中 村 政 文</b>	図面No. A-08
		令和3年度 鵜方幼稚園遊戯室空調設備機器設置工事	遊戯室 断面図	S=1/100			
	A2→A3サイズに71%縮小						



仕様書

I. 工事概要

1. 工事場所 三重県志摩市阿児町鵜方1547

2. 建物概要

建物名称	構造及び階数	国・延面積	建・延面積	消法令の適用	備 考
遊戯室	S-平屋		315.70㎡		
		国・固有財産法延面積 (㎡)	建・建築基準法延面積 (㎡)		

3. 工事種目 (○印の付いたものが対象工事)

工事種目	建物別及び屋外	工 事 種 別			
電灯設備		遊戯室			
動力設備	○				
電熱設備					
雷保護設備					
受変電設備					
電力貯蔵設備					
発電設備					
構内情報通信網設備					
構内交換設備					
情報表示設備					
映像・音響設備					
拡声設備					
誘導支援設備(インターホン含む)					
テレビ共同受信設備					
監視カメラ設備					
駐車場管制設備					
防犯・入退室管理設備					
自動火災報知設備					
中央監視制御設備					
構内配電線路	○				
構内通信線路					
テレビ電波障害防除設備					

4. 指定部分 無 有 対象部分

II. 工事仕様

1. 共通仕様
- (1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部の下記仕様書等のうち、  
○ 印が付いたものによる。  
○ 公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編) (平成31年版)  
○ 公共建築改修工事標準仕様書 (電気設備工事編) (平成31年版)  
○ 公共建築設備工事標準図 (電気設備工事編) (平成31年版)

(2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。  
なお、機械設備工事の特記仕様は ( / ~ / ) 図、建築工事の特記仕様は ( / ~ / ) 図による。
2. 特記仕様
- (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。

(2) 特記事項のうち選択する事項は、○印の付いたものを適用する。

(3) 東海地震にかかる地震防災対策強化地域における工事にあっては「大規模地震対策特別措置法」による注意情報が発せられた場合、受注者は人身の保護及び安全な避難に必要な補強、落下防止等の保全措置を講ずるとともに、工事中断の措置をとること。又この事実が発生した場合は、契約書第 26 条 (臨機の措置) によって処理されたものとする。

章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項																																																																																																																																			
●  一 般 事 項	① 環境への配慮	1) 国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律に基づく特定調達物品等に関する判断基準は、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（平成25年2月）閣議決定」による。 2) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。 ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセドアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③ 接着剤は、可塑性（フタル酸ジエーノブチル及びフタル酸ジエーエチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑性剤を除く）が添加されていない材料を使用する。 ④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセドアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 3) 設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。 ① 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 ② 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 ③ 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 ④ 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料	●  一 般 事 項	⑧ 他工事との工事区分	設計用標準水平震度 <table><tr><th rowspan="2">設置場所</th><th rowspan="2">機器種別</th><th colspan="2">特定の施設</th><th colspan="2">一般の施設</th></tr><tr><th>重要機器</th><th>一般機器</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th></tr><tr><td rowspan="3">上層階 屋上及び塔屋</td><td>機 器</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>1.5</td></tr><tr><td>水 槽 類</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>0.6</td></tr><tr><td rowspan="3">中間階</td><td>機 器</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>水 槽 類</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td rowspan="3">地下・1階</td><td>機 器</td><td>1.0</td><td>0.6</td><td>0.6</td><td>0.4</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td>水 槽 類</td><td>2.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr></table> ・上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。 ・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの ・重要機器は次のものを示す。 <table><tr><td>配電盤</td><td>発電装置（防災用）</td><td>直流電源装置</td></tr><tr><td>交流無停電電源装置</td><td>交換機</td><td>自動火災報知受信機</td></tr><tr><td>中央監視装置</td><td>総合盤</td><td>放送架</td></tr></table>	設置場所	機器種別	特定の施設		一般の施設		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階 屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5	水 槽 類	2.0	1.5	1.5	0.6	中間階	機 器	1.5	1.0	1.0	1.0	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6	地下・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6	水 槽 類	2.0	1.0	1.0	0.6	配電盤	発電装置（防災用）	直流電源装置	交流無停電電源装置	交換機	自動火災報知受信機	中央監視装置	総合盤	放送架																																																																
	設置場所	機器種別			特定の施設			一般の施設																																																																																																																																
					重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																																																																																																
	上層階 屋上及び塔屋	機 器			2.0	1.5	1.5	1.0																																																																																																																																
		防振支持の機器			2.0	2.0	2.0	1.5																																																																																																																																
水 槽 類		2.0	1.5	1.5	0.6																																																																																																																																			
中間階	機 器	1.5	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																			
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0																																																																																																																																			
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6																																																																																																																																			
地下・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4																																																																																																																																			
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6																																																																																																																																			
	水 槽 類	2.0	1.0	1.0	0.6																																																																																																																																			
配電盤	発電装置（防災用）	直流電源装置																																																																																																																																						
交流無停電電源装置	交換機	自動火災報知受信機																																																																																																																																						
中央監視装置	総合盤	放送架																																																																																																																																						
2) 設計用鉛直地震力 設計用水平地震力の1／2とし、水平地震力と同時に働くものとする。																																																																																																																																								
図面に特記無き場合は、次表の「他工事との工事区分表」による。 <table><tr><th colspan="2">「他工事との工事区分表」</th><th>電気設備工事</th><th>機械設備工事</th><th>建築工事</th></tr><tr><td colspan="2">他工事との取合い</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">開</td><td>梁・床・壁貫通部</td><td>補強</td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td>スリーブ・仮枠</td><td>○</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">口</td><td>埋込分電盤・端子盤・ブルボックス</td><td>補強</td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td>仮枠</td><td>○</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">部</td><td>軽量鉄骨地下天井・壁ボード類の切込</td><td>補強有りの場合（補強共）</td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td>補強無しの場合</td><td>○</td><td></td></tr><tr><td></td><td>床デッキプレート</td><td>切込</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>既製間仕切壁の位置ボックス及びその取付</td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">発電機の基礎</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">配電盤・制御盤等の基礎</td><td>屋内・屋上</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>屋外</td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">自立型テレビアンテナの基礎（屋上）</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">避雷針の基礎（屋上）</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">配線ビッド及び蓋</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">自立閉鎖装置を取付ける防火戸の切込・補強及びドアキャット・ドアシヅメ</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">照明器具・幹線等の吊ボルト用のインサート</td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">別途機器などへの接続（直接接続するもの）</td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">機器付属制御盤以降の配管配線（接地共）</td><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td colspan="2">機器付属制御盤への電源供給の渡配管配線（接地共）</td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">機器付属制御盤への操作回路の渡配管配線</td><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td colspan="2">天井吊型 FOU 及び全熱交換形換気扇と操作スイッチとの渡配管配線</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパに至る配管配線</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">小便器用水装置の制御盤以降の配管配線</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">自動扉及び電動シャッターなどの制御装置に至る配管配線</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">防油堤</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">天井点検口</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	「他工事との工事区分表」		電気設備工事	機械設備工事	建築工事	他工事との取合い					開	梁・床・壁貫通部	補強		○		スリーブ・仮枠	○		口	埋込分電盤・端子盤・ブルボックス	補強		○		仮枠	○		部	軽量鉄骨地下天井・壁ボード類の切込	補強有りの場合（補強共）		○		補強無しの場合	○			床デッキプレート	切込				既製間仕切壁の位置ボックス及びその取付	○			発電機の基礎					配電盤・制御盤等の基礎	屋内・屋上				屋外	○			自立型テレビアンテナの基礎（屋上）					避雷針の基礎（屋上）					配線ビッド及び蓋					自立閉鎖装置を取付ける防火戸の切込・補強及びドアキャット・ドアシヅメ					照明器具・幹線等の吊ボルト用のインサート			○		別途機器などへの接続（直接接続するもの）			○		機器付属制御盤以降の配管配線（接地共）				○	機器付属制御盤への電源供給の渡配管配線（接地共）			○		機器付属制御盤への操作回路の渡配管配線				○	天井吊型 FOU 及び全熱交換形換気扇と操作スイッチとの渡配管配線					煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパに至る配管配線					小便器用水装置の制御盤以降の配管配線					自動扉及び電動シャッターなどの制御装置に至る配管配線					防油堤					天井点検口				
「他工事との工事区分表」		電気設備工事	機械設備工事	建築工事																																																																																																																																				
他工事との取合い																																																																																																																																								
開	梁・床・壁貫通部	補強		○																																																																																																																																				
		スリーブ・仮枠	○																																																																																																																																					
口	埋込分電盤・端子盤・ブルボックス	補強		○																																																																																																																																				
		仮枠	○																																																																																																																																					
部	軽量鉄骨地下天井・壁ボード類の切込	補強有りの場合（補強共）		○																																																																																																																																				
		補強無しの場合	○																																																																																																																																					
	床デッキプレート	切込																																																																																																																																						
	既製間仕切壁の位置ボックス及びその取付	○																																																																																																																																						
発電機の基礎																																																																																																																																								
配電盤・制御盤等の基礎	屋内・屋上																																																																																																																																							
	屋外	○																																																																																																																																						
自立型テレビアンテナの基礎（屋上）																																																																																																																																								
避雷針の基礎（屋上）																																																																																																																																								
配線ビッド及び蓋																																																																																																																																								
自立閉鎖装置を取付ける防火戸の切込・補強及びドアキャット・ドアシヅメ																																																																																																																																								
照明器具・幹線等の吊ボルト用のインサート			○																																																																																																																																					
別途機器などへの接続（直接接続するもの）			○																																																																																																																																					
機器付属制御盤以降の配管配線（接地共）				○																																																																																																																																				
機器付属制御盤への電源供給の渡配管配線（接地共）			○																																																																																																																																					
機器付属制御盤への操作回路の渡配管配線				○																																																																																																																																				
天井吊型 FOU 及び全熱交換形換気扇と操作スイッチとの渡配管配線																																																																																																																																								
煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパに至る配管配線																																																																																																																																								
小便器用水装置の制御盤以降の配管配線																																																																																																																																								
自動扉及び電動シャッターなどの制御装置に至る配管配線																																																																																																																																								
防油堤																																																																																																																																								
天井点検口																																																																																																																																								
② 材料・機材の品質等	1) 本工事に使用する材料・機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 2) 別表ー1に示す設備機材等の製造業者等は次の①から⑥すべて事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。  ① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③ 安定的な供給が可能であること。 ④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。  別契約の関係受注者（下請け工事の場合は元請け）が定置したものは無償で利用できる。 本工事で設置する。 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の（2）手すり据置方式又は（3）手すり先行専用足場方式により行う。公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）第1編第1章2.2.2より足場の種別は以下による。 内部足場 （ A種 B種 C種 D種 種 ） 外部足場 （ A種 B種 C種 D種 種 ）	3 足場その他																																																																																																																																						
④ 施工図等	工事が完成（指定部分に係わる完成を除く）したときは、本工事で作成する施工図等のうち、下記の原因図及び複写図（1部）を監督職員に提出する。ただし、製作図等で原因図として提出ができないものは、原因図に代わるものとしてよい。 なお、施工図等の著作権に係わる該当建物に限る使用権は、発注者に移譲する。 機器製作図 一式、 制御システム図 一式 試験成績書 一式、 機器・配管固定の施工図 一式		9 発生材の処理等 について																																																																																																																																					
⑤ 完成図等	完成図（オリジナルファイルも提出）にPDF形式を加える（PDFは1ファイルにまとめる）PDFより縮刷製本を作成。保全に関する資料を含め、部数等は監督職員の指示による。		10 特定建設資材の 再資源化等																																																																																																																																					
⑥ 電源周波数	○ 60Hz 50Hz																																																																																																																																							
⑦ 耐震措置	設備機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針 2005年版」（国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修）による。 1) 設計用水平地震力 機器の重量 [kgf] に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。 なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。  設計用標準水平震度		本工事は「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」第9条による分別解体等実施義務の対象建設工事となることが想定されるため、同法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずる。ただし、工事契約後に明らかになったやむを得ない事情により、工事契約時に予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議する。また、分別解体・再資源化の完了時に、再資源化等が完了した年月日、再資源化等が完了した年月日、再資源化等をした施設の名称及び所在地、再資源化等に要した費用を書面に監督職員に報告する。 ①分別解体の方法 <table><tr><th>工 程</th><th>作業内容</th><th>分別解体の方法</th></tr><tr><td>新築</td><td>建築設備工事</td><td></td></tr><tr><td>増築</td><td>有</td><td>手作業</td></tr><tr><td>修繕</td><td>無</td><td>手作業、機械作業併用</td></tr><tr><td>模様替</td><td></td><td></td></tr></table>	工 程	作業内容	分別解体の方法	新築	建築設備工事		増築	有	手作業	修繕	無	手作業、機械作業併用	模様替																																																																																																																								
工 程	作業内容	分別解体の方法																																																																																																																																						
新築	建築設備工事																																																																																																																																							
増築	有	手作業																																																																																																																																						
修繕	無	手作業、機械作業併用																																																																																																																																						
模様替																																																																																																																																								

●

一般事項

11

建設発生土の処分

12

室内空気中の化学物質の濃度測定

13

天井仕上区分

●

共通事項

①

電気工事士

②

機器姿図

③

呼び線

④

フラッシュプレート

⑤

電線本数・管路等

⑥

金属管の塗装

⑦

合成樹脂管配線

⑧

薄鋼電線管

⑨

保護管

10

最上階の埋め込み配管

11

地中配線の埋設深さ等

12

ハンドホールの蓋

13

電力・電話の引き込み

●

共通事項

②

特定建設資材廃棄物の種類と再資源化等をする施設

特定建設資材廃棄物の種類	再資源化等をする施設名称	所在地
コンクリート		
コンクリート及び鉄から成る建設資材		
木材		
アスファルト、コンクリート		

届出に係る事項の説明時に上記と異なる施設（同種の再資源化等を行う施設に限る。）を受注者が提示した場合は、当該施設に搬出することができる。ただし、当該施設への変更については設計変更の対象としない。

構内敷きならし  
本工事は、建設発生土情報交換システム（以下「システム」という。）の登録対象工事であり、受注者は、工事の実施に当たっては土量、土質、土工等に変更が有った場合、速やかに当該システムのデーター更新を行うものとする。尚、これにより難しい場合には、監督職員と協議しなければならない。

室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンの濃度を測定し、監督職員に報告する。    なお、測定はパッシブ型採取機器により行う。

測定時期	工事着手前	施工終了時
測定対象室	図 示	
測定箇所	図 示	

（    ）書き又は△を頭に付したの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。

●

電力・受変電・発電

⑭

機器取付高さ

15

接地極

1

照明制御 総合動作試験

2

照度測定

3

発電機回路用コンセント

4

電動機等の接地

⑮

分電盤・実験盤

●

電力・受変電・発電

「機器標準取付高さ」

名 称	測 点	取付高さ[mm]	名 称	測 点	取付高さ[mm]	
電 力 共 通	精算計器	地上 ～ 窓中心	1,800～2,000	情報表示盤	床上 ～ 中心	天井高×0.9
	引込開閉器	地上 ～ 中心	1,800～2,200	壁付発信器	床上 ～ 中心	1,300
				ハル・ブザー・チャイム	床上 ～ 中心	2,300
電 灯	分電盤	床上 ～ 中心	1,500 上端1,900以下	壁付押釦（一般）	床上 ～ 中心	1,300
	スイッチ	床上 ～ 中心	1,300	外部受付用（外・内）	標準図による	
	スイッチ（多目的便所）	床上 ～ 中心	1,100	壁付（外・内）（上記以外）	床上 ～ 中心	1,300
	スイッチ（自動扉）	床上 ～ 中心	1,800	呼出釦（内・外）	床上 ～ 中心	900
	（一般）	床上 ～ 中心	300	呼出釦（内・外）	床上 ～ 中心	300
	（和室）	床上 ～ 中心	150	復帰釦	床上 ～ 中心	1,500～1,800
	（台上）	台上 ～ 中心	150～ 200	機器収容箱	天井下 ～ 上端	200
	（土間）	床上 ～ 中心	500	（一般）	床上 ～ 中心	300
	（外壁・屋外）	地上 ～ 中心	800	（和室）	床上 ～ 中心	150
	（一般）	床上 ～ 中心	2,100～2,300			
（踊場）	床上 ～ 中心	2,000～2,500				
（鏡上）	鏡上端 ～ 中心	150	受信機・副受信機	床上 ～ 中心	800～1,500	
動力	壁掛形制御盤	床上 ～ 中心	1,500 上端1,900以下	機器収容箱・発信機	床上 ～ 中心	800～1,500
	手元開閉器箱	床上 ～ 中心	1,500	警報ベル	床上 ～ 中心	2,300
	制御スイッチ	床上 ～ 中心	1,300	表示灯	床上 ～ 中心	2,100
	構内端子盤	床上 ～ 下端	300	ガス検知機（LPG）	床上 ～ 中心	300
時計	集合保安器箱	天井下 ～ 上端	200			
	壁付電話機	床上 ～ 中心	1,300			
	壁掛形親時計	床上 ～ 中心	1,500 上端1,900以下			
	子時計	床上 ～ 中心	天井高×0.9			
	壁掛形スピーカ	床上 ～ 中心	天井高×0.9			
拡声	壁付アッテネータ	床上 ～ 中心	1,300			

図面に特記無き場合は、次表の「機器標準取付高さ」による。

注）1. 天井高3,000以上の場合及び上記取付高さにおいて機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。  
2. 意匠に関する部分（正面玄関・玄関ホコリ・ホコリ上級室・会議室）の取付位置は、監督職員と協議すること。  
3. 表記は原則とし、施工前に監督職員の承諾を受ける。

●

改修一般事項

①

施工調査

2

仮設備工事

③

養生

④

は つ り

5

非破壊検査

⑥

既設との取り合い

●

改修一般事項

6

インバータ装置の規約効率

7

低圧配電盤

8

自家発電設備の配管工事等

9

太陽電池アレイの設置

10

設備機器容量等

1

局 線

2

電界強度の測定

3

ケーブル

①

施工調査

2

仮設備工事

③

養生

④

は つ り

5

非破壊検査

⑥

既設との取り合い

三相可変速運転用インバータ装置の規約効率は、次の数値以上とする。

電動機出力(kW)	0.4	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5
規約効率(%)	86.0	88.5	92.0	93.0	94.0	94.0	94.5

電動機出力(kW)	11	15	18.5	22	30	37	45
規約効率(%)	94.5	95.0	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5

（1）規約効率は、JEM-TR245「汎用インバータの規約効率」により算出した値とする。  
（2）規約効率は、JIS C 4212「高効率低圧三相かご形誘導電動機」の定格電圧200V、1P4X、6極、50Hzの電動機を駆動したときの値とする。

低圧配電盤に用いる配線用遮断器は埋込形とし、全て警報接点付きとする。

原動機・発電機と付属各機器間の燃料油、冷却水などの配管、制御用配線は、監督職員の承諾を受けて多少相違しても差し支えない。

太陽電池アレイの配置が決定した際、周辺環境への影響（日影・反射光等）を監督職員に報告すること。

本工事及び別契約の関連工事において設備機器容量等が相違する場合は、関連する設備の施工及び機器製作前に監督職員と協議し、指示を受けること。

局線の新增設移転の手続きは、本工事とする。

最上階フロアのコンクリート打設前に、受信電波の電界強度測定を 3 か所以上行うこと。また、その報告書を監督職員まで提出すること。

EM-UTPケーブルは、使用用途が判別できるようシース色等を変えること。  
EM-CPEEケーブルは、EM-FCPEEケーブルを使用しても良い。

事前調査    （    ）  
別途    （    ）  
調査項目    （    ）  
既存資料調査    （    ）  
調査範囲    （    ）  
図示    （    ）  
工事範囲    （    ）  
調査方法    （    ）  
目視    （    ）  
仮電源    受変電設備    発電設備  
仮設備期間    ケ月    図示による  
既存部分の養生は、改修標準仕様書第1編第1章による。  
養生範囲    （    ）    養生方法    （    ）  
はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行うこと。  
既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開けは、図面に特記のない場合はダイヤモンドカッターによる。  
非破壊検査による埋設物の調査（    要    不要    ）とする。  
なお、範囲は監督職員の指示によるものとし、費用は別途とする。  
本工事施工に伴う既設設備の軽微な加工改造は、本工事とする。

整理番号

工事名

令和3年度 鵜方幼稚園遊戯室空調設備機器設置工事

図名

電気設備特記仕様書（2）

縮尺

一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号

ナカムラ設計

〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10    電話 (0599) 43-0216番

一級建築士 大臣登録第182032号

中村政文

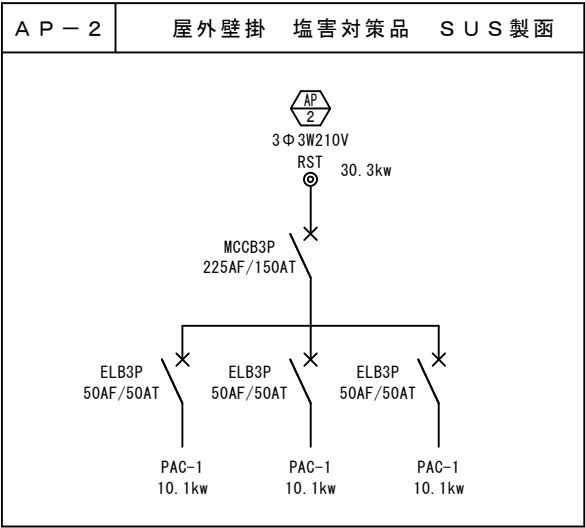
図面No.

E-02









ブルボックス防水形	
P. B552	WP(溶融亜鉛メッキドブ漬け) 500×500×200
P. B555	WP(溶融亜鉛メッキドブ漬け) 500×500×500

(A)	EM-CET60mm <sup>2</sup> 14Emm <sup>2</sup> (VE54)
-----	---

	埋設標示杭 (土部)
---	------------

PAC-1	EM-CET14mm <sup>2</sup> E3.5mm <sup>2</sup> (VE42)	× 3
-------	--	-----

コンクリート カッター切、撤去、復旧  
掘り方埋め戻し 【建築工事】

整理番号		工事名	図名	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 <b>ナ カ ム ラ 設 計</b> 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話 (0599)43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 <b>中 村 政 文</b>	図面No. <b>E - 0 4</b>
		令和3年度 鵜方幼稚園遊戯室空調設備機器設置工事	空調電源設備平面図	S=1/100			
	A2→A3サイズに71%縮小						









